

令和7年度 第1回世田谷区立図書館運営協議会 次第

日 時 令和7年6月6日（金） 午後6時30分～
場 所 教育会館3階大会議室「ぎんが」

1 配付資料について

2 第3次世田谷区立図書館ビジョンに基づく各館の取組みの評価・検証 （対象館：世田谷図書館、砧図書館、玉川台図書館、代田図書館、烏山図書館）

3 その他（事務連絡）

次回開催予定 日時：令和7年7月29日（火）18時30分～開催
会場：教育会館3階 大会議室「ぎんが」
（対象館：下馬図書館、深沢図書館、桜丘図書館、尾山台図書館、上北沢図書館）

○配付資料

- ・ 次第
- ・ 令和6年度 第3次世田谷区立図書館ビジョン行動計画に掲げる取組み内容の確認・意見シート（最終版）
- ・ 令和6年度 世田谷区立図書館についてのアンケート調査結果
- ・ 世田谷区子どもの読書に関する実態調査報告書（令和7年3月）
- ・ 【資料1】 令和6年度 各館取組みシート

令和 7 年度 第 1 回世田谷区立図書館運営協議会
「令和 6 年度各館取組みシート」

目 次

世田谷図書館	1 ページ～
砧図書館	5 ページ～
玉川台図書館	9 ページ～
代田図書館	13 ページ～
烏山図書館	17 ページ～
【参考】世田谷区立図書館の特色等一覧表	21 ページ～

世田谷図書館（住所：若林4-22-13 運営体制：一部業務委託）

令和6年度 取組項目（第3次図書館ビジョン基本方針1～4の中から取り組み2つを選択）

- (1) 基本方針2 子どもの健やかな成長を支える図書館
取組項目 「子どもの読書を支援する取り組みの拡充」
- (2) 基本方針3 地域の特徴を活かし人々がつながる図書館
取組項目 「地域の人々との連携、地域の人々の図書館活動への参加」

取組項目に基づく主な課題と目標（どのような課題をどのように取り組むか）

- (1) 「子どもの読書を支援する取り組みの拡充」
- 課題** ①子ども・保護者やYAのニーズ把握と所蔵資料への反映
②個人・団体どうしの継続的な交流機会の充実
- 目標** ①企画・事業への参加促進（及び館員の積極的な対話姿勢）
②多様な地域チャンネルとの関係づくり（第1段階として）
- (2) 「地域の人々との連携、地域の人々の図書館活動への参加」
- 課題** これまで地域参加に消極的だった当館の認知度と信頼度を高める必要がある。
- 目標** 図書館の主体的な地域参加、区民・団体施設どうしのコラボ企画の創出

令和6年度 取組みの実施状況

(1) 「子どもの読書を支援する取り組みの拡充」

取組みに関する指標		R5	R6	前年比
おはなし会の開催	実施回数	118回	129回	109.3%
	参加者数	1,155名	1,346名	116.5%
貸出状況 (①児童・②中高生・③一般)	貸出者数の比率	①②③各100とする	①児童 95.2% ②中高生 95.4% ③一般 96.6% ※2019年比 ①児童 73.7% ②中高生 73.9% ③一般 98.1%	

（備考）住基台帳7～15歳人口の2020（R2）年と2025（R7）年の1月比・子どもの数自体はこの時点で5.5%増

○取組み内容

- (1) 資料・展示の見直し
①読み継がれる「読み物」の充実、②積極的な面出し展示（3割増）
- (2) 子どもフロアの改善（居場所としての環境）
①身近に手に取れる本、②いろんなおしゃべり
- (3) 利用者との対話
①保護者（はじめての絵本：任意参加の個別相談会）
②YA（職場体験生徒：読書に関する館員との対話プログラム）
- (4) 子ども施設・学校との関係づくり
①近隣保育施設へのアプローチ（お散歩コース化）
②メモリアルな小学生の館見学（館内装飾の参加企画）
③「地域ボランティア」-「区内大学」-「保育園・小学校」の三者主体のコラボによる継続・発展的な行事運営〔国士舘大学、昭和女子大学〕
④見学体験受入れの増進（小学校4校、中学校5校、高校1校、教諭4校）



『大学・保育園 合同行事』

(5) りんごの棚づくり

配慮を要する子ども及び家庭向けの図書充実（→R7 りんごの棚の新設）

（2）「地域の人々との連携、地域の人々の図書館活動への参加」

取組みに関する指標		R5	R6	前年比
地域まつりでの参加 公演	実施回数	1 回	2 回	200%
	観客者数	約 200 名	約 340 名	170%

○取組み内容

(1) 商店街・町会等のまち全体の大規模まつりへの参加（10/27・2/23）

松陰神社参道商店街、若林中央商店会／公園等での屋外紙芝居公演（図書館とまつりの PR）
参観 340 名

(2) 郷土史研究会との協働事業（9/28）

「井伊直弼と彦根藩世田谷領の人々」講演会 区誌研究会 70 年を辿る展示 138 名

(3) 都立駒沢公園まつりへの参加（11/24）※昨年度から 2 回目の参加

10 月に中川李枝子氏が逝去。「ぐりとぐら」は今の駒沢公園の地で保育士時代に園児のために創った話。追悼と感謝を込めて読み聞かせ 4 グループと児童館とで協働参加。屋外ブースで企画展示・リユース図書頒布、屋外ステージで読み聞かせ 2 回公演。計 900 人以上の参観。来場者から多くの反響があり、「ぐりとぐら」ゆかりのことを知った都立公園側から今後の企画協議の相談を受けている。



『都立駒沢公園まつり』

(4) 社会福祉協議会との連携

①社会参加・就労支援

ひきこもり成人の社会参加のきっかけづくりとして図書館体験プログラムを実施（9 月,11 月,2 月 各 2 日間 計 13 名参加）※就労につながる事例も。

②社協職員への図書館講座

管理職と地区担当職員に地域図書館の概要・特質をレク。福祉との親和性について意見交換（4 月）

(5) 世田谷区民会館（前川ギャラリー）との連携

旧区役所庁舎の設計者・前川國男氏の資料 20 点 収集、説明資料作成。現区民会館ロビーの顕彰コーナーとの連携（2 月）

令和6年度取組みに対する自己評価

（1）「子どもの読書を支援する取り組みの拡充」

所蔵資料の魅力向上と館内環境の整備は緒についたばかりである。

ベースとなる所蔵資料の選書・展示の改善においては、専門研修や好事例の調査だけでなく、利用者の声を適切に実践につなげていこうとする職場意欲も求められる。

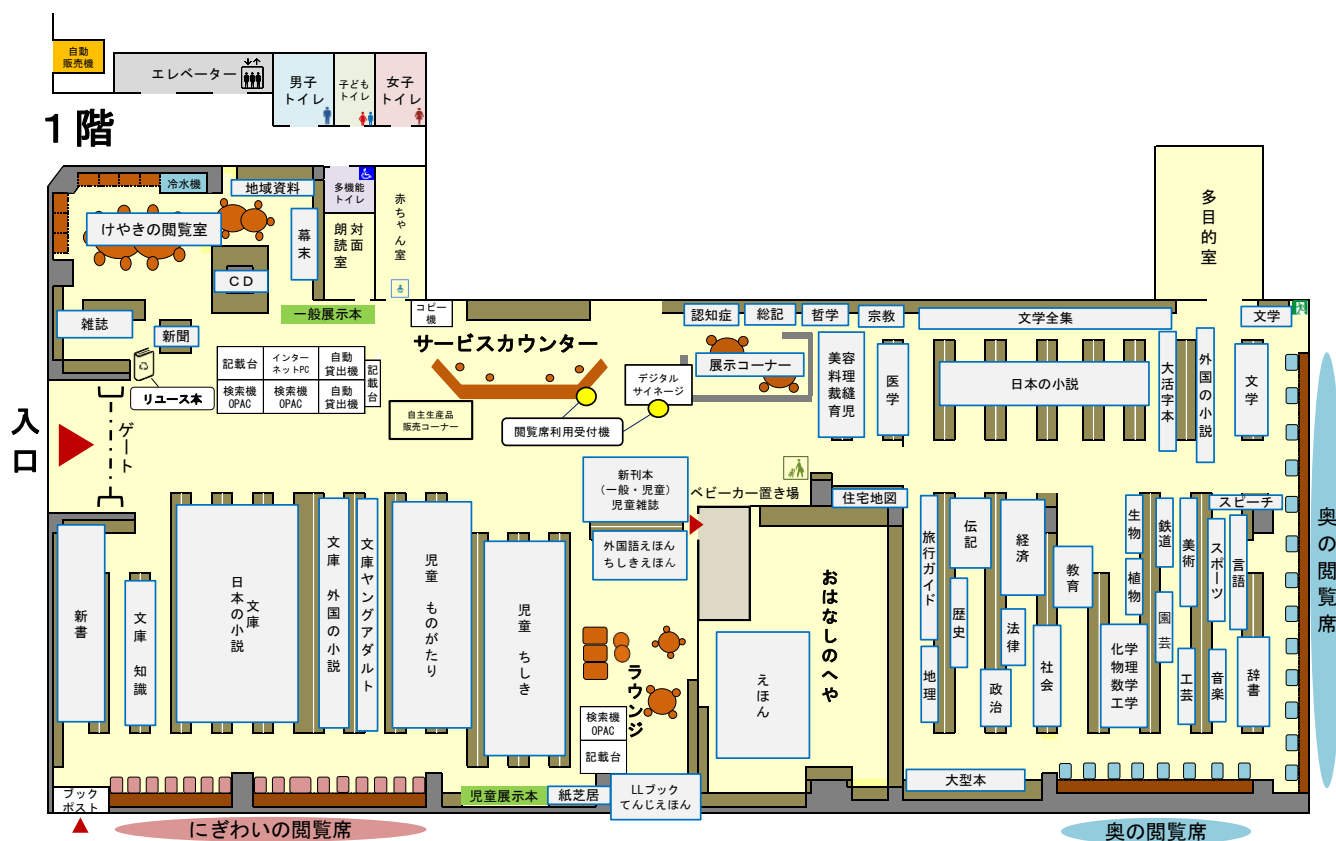
（2）「地域の人々との連携、地域の人々の図書館活動への参加」

区民や団体施設どうしの協働の場として、図書館のもつ可能性をある程度考察できた。地域の共感・協賛の広がりに向けて、IT 広報をもっと活用していきたい。

図書館運営協議会からの意見・提案

世田谷図書館 ※閲覧席・資料数は調整中

開 設	昭和25年10月1日（平成28年9月1日新館開館）
所在地	若林4-22-13
	複合施設名称『世田谷合同庁舎』
構 造	鉄筋コンクリート地上6階地下1階建 （図書館は地上1階部分の一部）
床面積	965.64㎡（図書館部分）
対面朗読室	1室
閲覧席	51席（パソコン利用可能席：37席、コンセント口数：37）
資料数	図書資料 111, 334 音響資料 3, 196 合 計 114, 530



項 目		令和4年度		令和5年度		令和6年度		4-5年度 増減数	5-6年度 増減数
		冊数	分野別 構成比	冊数	分野別 構成比	冊数	分野別 構成比		
図書資料 所蔵数	総記	1,838	2.3%	1,719	2.1%	1,760	2.1%	△ 119	41
	哲学	2,572	3.2%	2,681	3.3%	2,789	3.3%	109	108
	歴史	6,284	7.8%	6,490	7.9%	6,685	8.0%	206	195
	社会科学	9,540	11.8%	9,828	12.0%	10,192	12.2%	288	364
	自然科学	5,110	6.3%	5,274	6.4%	5,452	6.5%	164	178
	工学	5,738	7.1%	5,783	7.0%	5,837	7.0%	45	54
	産業	1,904	2.4%	1,973	2.4%	1,987	2.4%	69	14
	芸術	5,574	6.9%	5,706	6.9%	5,753	6.9%	132	47
	語学	1,163	1.4%	1,223	1.5%	1,273	1.5%	60	50
	文学	37,629	46.7%	38,319	46.6%	38,771	46.3%	690	452
	地域資料	2,033	2.5%	2,001	2.4%	2,036	2.4%	△ 32	35
	その他	1,187	1.5%	1,214	1.5%	1,217	1.5%	27	3
	一般図書 計	80,572		82,211		83,752		1,639	1,541
	児童図書	25,210 (23.1%)		26,439 (23.6%)		27,106 (23.7%)		1,229	667
	大活字本	372		373		460		1	87
	デジタル資料	15		15		15		0	0
	マンガ	0		0		1		0	1
	音響資料	3,008		3,106		3,196		98	90
	障サ資料	0		0		0		0	0
	所蔵数合計	109,177		112,144		114,530		2,967	2,386
	雑誌・タイトル数	183		185		99		2	△ 86
図書資料 貸出数	一般図書	229,766		230,278		228,815		512	△ 1,463
	児童資料	156,340		155,297		143,148		△ 1,043	△ 12,149
	大活字本	544		463		655		△ 81	192
	デジタル資料	0		3		5		3	2
	マンガ	0		0		656		0	656
	雑誌	13,305		13,157		12,765		△ 148	△ 392
	音響資料	9,318		9,440		7,604		122	△ 1,836
	障サ資料	0		0		0		0	0
	貸出数合計	409,273		408,638		393,648		△ 635	△ 14,990
登録者数	一般	13,967		14,223		14,968		256	745
	児童	2,443		2,489		2,546		46	57
来館者数		316,077		346,924		363,997		30,847	17,073
予約数		99,286		97,921		103,112		△ 1,365	5,191
コピー枚数		17,160		18,650		16,744		1,490	△ 1,906
図書館職員数（フルタイム 換算）（各4月1日現在）※		20.1		18.9		20.7		△ 1.2	1.8

※フルタイムは1日8時間、週40時間勤務として算出する。ただし、梅丘、世田谷、下馬、経堂図書館及び
図書館カウンターの運営事業者のフルタイムは1日7.5時間、週37.5時間勤務として算出する。

砧図書館（住所：世田谷区祖師谷3-10-4 運営体制：直営）

令和6年度 取組項目（第3次図書館ビジョン基本方針1～4の中から取り組み2つを選択）

- （1）基本方針2 子どもの健やかな成長を支える図書館
取組項目 「子どもの読書を支援する取り組みの拡充」
- （2）基本方針4 それぞれの特性等に対応した、多様な人々を包摂する図書館
取組項目 「バリアフリー資料（視覚障害者等用資料等）の充実及び読書支援機器の充実」

取組項目に基づく主な課題と目標（どのような課題をどのように取り組むか）

（1）「子どもの読書を支援する取り組みの拡充」

課題 読書リーダー講座に参加したあと、継続して活動に参加する子どもたちを増やす必要がある。また、おはなし会などに個人ボランティアを受け入れてきたが、個人ボランティアの育成とボランティア団体との連携を深める必要がある。

目標 読書リーダー講座に参加した子どもたちが継続して参加するよう活動の充実を図る。また、個人ボランティアの維持・充実を図るとともに、ボランティア団体と連携した事業を検討する。

（2）「バリアフリー資料（視覚障害者等用資料等）の充実及び読書支援機器の充実」

課題 利用者の様々な特性等により図書館への要望が多様化しており、対応が求められている。

目標 対面朗読などの障害者サービスやバリアフリー資料等の充実を進め、様々な特性等のある方が利用しやすい図書館づくりを進める。

令和6年度 取組みの実施状況

（1）「子どもの読書を支援する取り組みの拡充」

取組みに関する指標		R5	R6	前年比
① 定例的なおはなし会	実施回数	51回	54回	105.9%
	参加者数	601名	539名	89.7%
	ボランティア	83名	94名	113.3%
② 乳幼児向けおはなし会	実施回数	38回	44回	115.8%
	参加者数	604名	642名	106.3%
	ボランティア	61名	103名	168.9%
③ 定例的なおはなし会以外の子ども向け事業	実施回数	16回	10回	62.5%
	参加者数	468名	293名	62.6%
	ボランティア	33名	27名	81.8%
④ おはなし会ボランティア	ボランティア団体数	4団体	4団体	100%
	個人ボランティア数	10名	12名	120%
⑤ 子ども読書リーダー	講座参加者	3名	4名	133.3%
	活動参加者	19名	13名	68.4%

・個人ボランティアやボランティア団体と連携して、赤ちゃんや幼児等年齢に応じたおはなし会の実施、親子で楽しめるイベントの開催、夏休みの宿題に使える科学あそび講座、月ごとにテーマを決めてボランティアを交えたおはなし会などを実施した。

・定例的なおはなし会以外の子ども向け事業として、砧図書館落語会ほか、ボランティア団体との連携事業として、わらべうた講習会や山の木



「とみちゃんのおはなし会」

文庫による特別講演会を実施し、「福ちゃんの科学あそび」、「とみちゃんのおはなし会」、「たくみんとJくんのおはなし会」などを実施した。

（２）「バリアフリー資料（視覚障害者等用資料等）の充実及び読書支援機器の充実」

取組みに関する指標		R5	R6	前年比
障害者サービス登録者数		27 名	31 名	114.8%
対面朗読延べ利用者数		12 名	41 名	341.7%
自宅配本件数		77 件	86 件	111.7%
デイジー再生機利用回数		2 回	17 回	850%
障害者サービス貸出状況	録音図書	2 冊	4 冊	200%
	音響資料	115 点	47 点	40%
	その他	719 冊	758 冊	105.4%
バリアフリー資料蔵書数	大活字本	463 冊	518 冊	111.9%
	デイジー	35 点	29 点	82.9%
	LL ブック	22 冊	34 冊	154.5%
	点字	4 冊	4 冊	100.0%

- ・図書館に来ることや本を読むことに障害のある方に対して、対面朗読や自宅配本などを実施しており、区立図書館の中にあって障害者サービスの利用が多い図書館となっている。

※区立図書館における令和5年度障害者サービス実績比較

録音図書類の貸出（４番目）、図書類貸出状況（５番目）、自宅配本数（３番目）、対面朗読延べ利用者数（４番目）、登録者数（７番目）

令和6年度取組みに対する自己評価

（１）「子どもの読書を支援する取り組みの拡充」

- ・読書リーダー講座に定員を上回る応募があったが、継続した活動への参加者は減る傾向となった。より多くの読書リーダーが図書館の活動に参加できるよう、事業を充実させることが必要である。
- ・個人ボランティアとは定例的なおはなし会や講座などに参加いただき、ボランティア団体とは定例おはなし会以外にも、子ども向け事業にご協力いただくなど、連携することができた。今後も情報交換を行いながら連携を深め、子ども向け事業の充実等を図っていく。

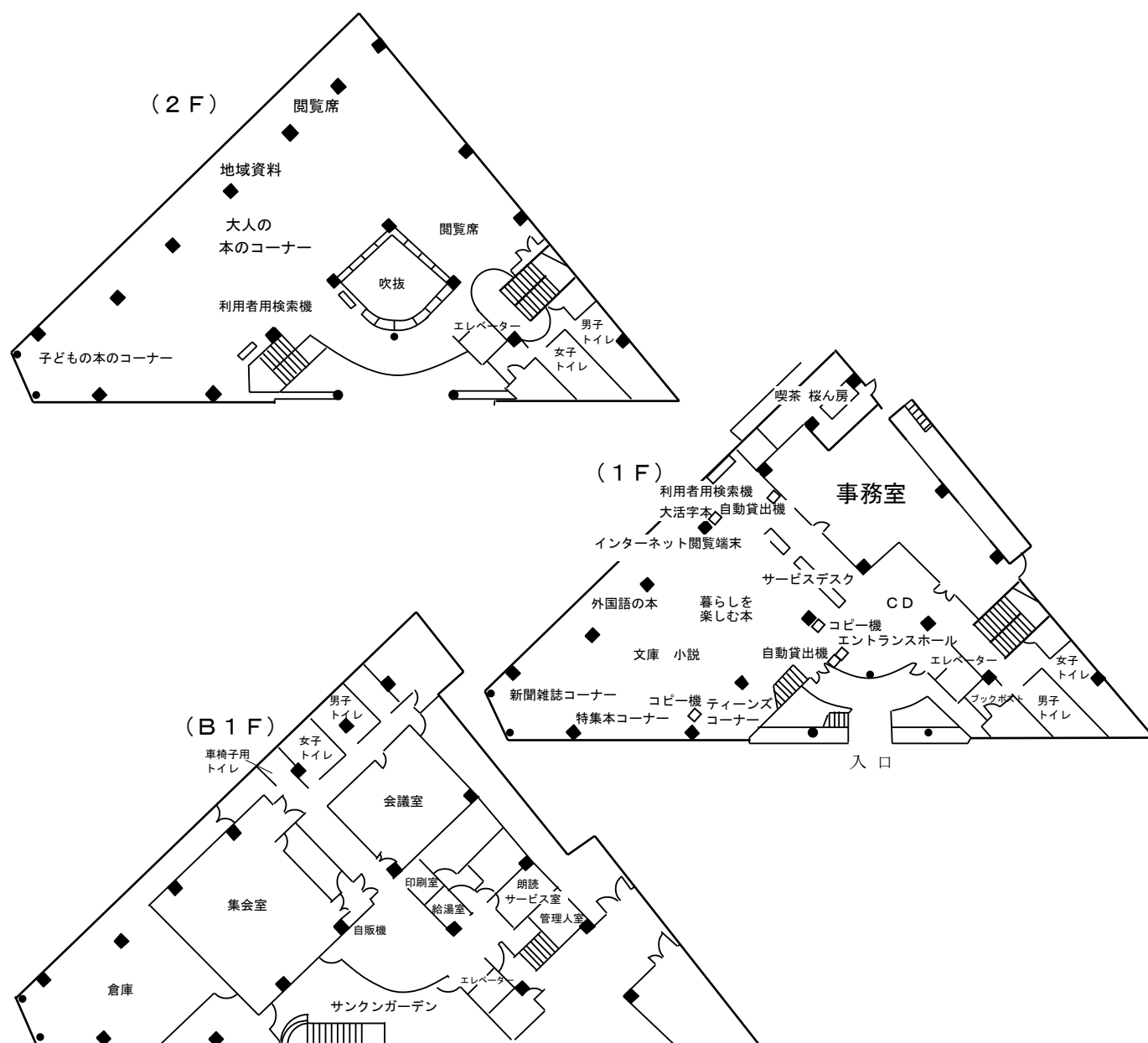
（２）「バリアフリー資料（視覚障害者等用資料等）の充実及び読書支援機器の充実」

- ・拡大鏡（ルーペ）やコミュニケーションボードを用意するなど、窓口等における利用者の特性に応じた対応に努めているが、設備的には不十分であり、例えば自館にない拡大読書器の問い合わせを受けた場合は中央図書館を案内している。今後、読書支援機器である拡大読書器の設置、デジタルサイネージなどを活用した案内誘導表示の見直し、イベント周知方法の改善等を行うなど、様々な特性等に対応したサービスの提供を進めていく。

図書館運営協議会からの意見・提案

砧図書館 ※閲覧席・資料数は調整中

開 設	昭和41年11月1日（平成6年5月12日現在地へ移転）
所在地	祖師谷3-10-4（単独施設）
構 造	鉄筋コンクリート地上2階地下1階建
床面積	2,298.85㎡
対面朗読室	1室
閲覧席	57席（パソコン利用可能席：45席、コンセント口数：16）
資料数	図書資料 113,790
	音響資料 3,031
	合 計 116,821



項 目		令和4年度		令和5年度		令和6年度		4-5年度 増減数	5-6年度 増減数
		冊数	分野別 構成比	冊数	分野別 構成比	冊数	分野別 構成比		
図書資料 所蔵数 ※児童図 書（）書 きは、所 蔵数合計 に対して の比率	総記	1,797	2.2%	1,841	2.3%	1,835	2.3%	44	△ 6
	哲学	3,433	4.3%	3,493	4.3%	3,504	4.3%	60	11
	歴史	8,342	10.4%	8,635	10.6%	8,678	10.7%	293	43
	社会科学	10,301	12.8%	9,947	12.2%	9,813	12.1%	△ 354	△ 134
	自然科学	5,751	7.2%	5,516	6.8%	5,510	6.8%	△ 235	△ 6
	工学	7,033	8.8%	6,839	8.4%	6,582	8.1%	△ 194	△ 257
	産業	2,361	2.9%	2,396	2.9%	2,425	3.0%	35	29
	芸術	7,439	9.3%	7,652	9.4%	7,715	9.5%	213	63
	語学	1,651	2.1%	1,707	2.1%	1,718	2.1%	56	11
	文学	29,614	36.9%	30,692	37.8%	31,074	38.2%	1,078	382
	地域資料	1,981	2.5%	2,033	2.5%	2,066	2.5%	52	33
	その他	539	0.7%	523	0.6%	477	0.6%	△ 16	△ 46
	一般図書 計	80,242		81,274		81,397		1,032	123
	児童図書	30,579 (26.7%)		31,434 (27.0%)		31,815 (27.2%)		855	381
	大活字本	490		485		552		△ 5	67
	デジタル資料	26		26		26		0	0
	マンガ			0		0		0	0
	音響資料	3,038		3,024		3,031		△ 14	7
	障サ資料	0		0		0		0	0
	所蔵数合計	114,375		116,243		116,821		1,868	578
	雑誌・タイトル数	316		317		0		1	△ 317
図書資料 貸出数	一般図書	363,591		357,409		353,944		△ 6,182	△ 3,465
	児童資料	246,773		235,874		226,151		△ 10,899	△ 9,723
	大活字本	900		733		956		△ 167	223
	デジタル資料	10		3		5		△ 7	2
	マンガ	0		0		1,009		0	1,009
	雑誌	27,303		27,281		24,791		△ 22	△ 2,490
	音響資料	19,285		19,198		18,726		△ 87	△ 472
	障サ資料	0		4		4		4	0
	貸出数合計	657,862		640,502		625,586		△ 17,360	△ 14,916
登録者数	一般	19,947		14,223		19,879		△ 5,724	5,656
	児童	4,383		2,489		4,299		△ 1,894	1,810
来館者数		359,258		366,689		387,813		7,431	21,124
予約数		237,372		231,191		234,685		△ 6,181	3,494
コピー枚数		31,300		29,341		28,433		△ 1,959	△ 908
図書館職員数（フルタイム 換算）（各4月1日現在）※		25.2		24.8		24.8		△ 0.4	0.0

※フルタイムは1日8時間、週40時間勤務として算出する。ただし、梅丘、世田谷、下馬、経堂図書館及び
図書館カウンターの運営事業者のフルタイムは1日7.5時間、週37.5時間勤務として算出する。

玉川台図書館（住所：世田谷区玉川台1-6-15 運営体制：直営）

令和6年度 取組項目（第3次図書館ビジョン基本方針1～4の中から取り組み2つを選択）

- （1）基本方針2 子どもの健やかな成長を支える図書館
取組項目 「子どもの読書を支援する取り組みの拡充」
- （2）基本方針3 地域の特徴を活かし人々がつながる図書館
取組項目 「地域・まちづくり・区民活動等に関する資料の収集」

取組項目に基づく主な課題と目標（どのような課題をどのように取り組むか）

（1）「子どもの読書を支援する取り組みの拡充」

課題 常設の展示コーナーを工夫し、内容を一定期間で変更していくことで、普段手にとらないような資料や、おすすめの資料にも目を向けてもらえるようにする。

目標 子どもたちが手に取りやすいよう、書架配置などを工夫していくことで、外国語資料やしらべもの資料などの、利用を増やしていく。

（2）「地域・まちづくり・区民活動等に関する資料の収集」

課題 区民センター、児童館と共に、地域とのかかわりが運営協議会を通じて深まるよう地域の集まりなどにも、積極的に参加していく。資料収集については、世田谷美術館、大山街道などの地元にゆかりのものを中心に行う。

目標 図書館には、地域の資料や美術館に関する資料が充実していることを、利用者に周知した上で、有効利用していただけるようにする。

令和6年度 取組みの実施状況

（1）「子どもの読書を支援する取り組みの拡充」

取組みに関する指標		R5	R6	前年比
おはなし会	実施回数	41	45	109.8%
	参加者数	377	403	106.9%
赤ちゃんおはなし会	実施回数	21	20	95.2%
	参加者数	197	202	102.5%

- ・おはなし会 毎週水曜日 15時30分～16時（8月と休祝日は休み）
- ・赤ちゃんおはなし会 毎月第2・4金曜日 11時～11時20分（8月と休祝日は休み）
- ・継続的に参加してもらえるように、おはなし会・赤ちゃんおはなし会共、おはなしパスポートやスタンプカードを作り、外国語資料やしらべもの資料の充実に取り組むなど、利用増加につなげている。
- ・図書館に子どもたちがいない時など、2階の児童館に来ている子にも、職員からおはなし会への参加を促してもらっており、児童館と図書館双方でイベント資料を共有・周知するなどの連携に取り組んでいる。特に小学校の町探検・見学などは、双方の連携なしでは難しい状況である。

おはなし会スタンプカード



赤ちゃんおはなし会



児童向け外国語資料（新規購入分）



（２）「地域・まちづくり・区民活動等に関する資料の収集」

取組みに関する指標		R5	R6	前年比
資料数	美術館関係	347	354	102%
	地域情報	79	82	103.8%
美術講演会の実施	実施回数	1	1	100%
	参加者数	20	35	175%

- ・年1回の美術講演会を世田谷美術館と協力し、長年継続して行っている。
- ・世田谷美術館開催の展覧会等の図録は、貸出開始を展覧会終了に合わせて行うなどの配慮をしており、美術館コーナーを案内する棚を設け、展覧会内容に応じた展示（R6は“東急暮らしと街の文化-100年の時を拓く”を実施）を行うなど連携して収集している。
- ・地域情報の資料は、なかなか出版されない中でも、町会や地元で道おこしの活動をされているボランティアの方々などと情報を共有するなど漏れのないよう収集を続けている。



令和6年度取組みに対する自己評価

（１）「子どもの読書を支援する取り組みの拡充」

・特別に講座やイベントを実施するのではなく、普段から子どもが本に出会えるよう、配架などを行うよう工夫してきた。そのうえで、子ども担当を増やして、子どもたちの積極的な利用を意識した選書やイベントなどにも力を注いできた。実際の効果は数値で表すのが難しいが、児童書の貸出数は他館と比べても高い状況にあり（同条件である月曜閉館の7館中、令和5年度の児童書の貸出数が最も多い）、資料収集やおはなし会などで示されてきたと思われる。今後は、児童館との連携講座を実施するなど、普段図書館を利用していない子どもへの利用促進を強化していきたい。

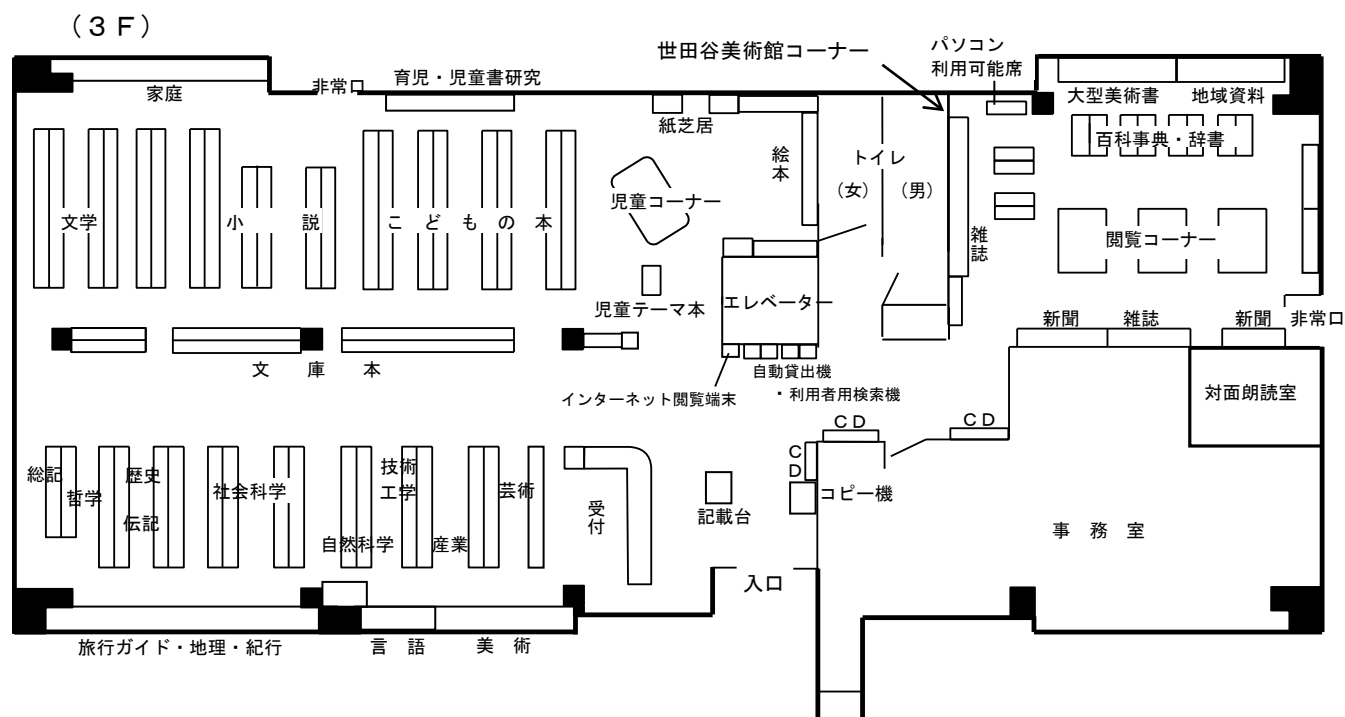
（２）「地域・まちづくり・区民活動等に関する資料の収集」

- ・世田谷美術館については、平成23年11月に相互の事業運営に関する協定書を取り交わしているので、講演会に加え協定に基づく企画展示や次年度の工事に伴う運営規模縮小の期間中に出張おはなし会を実施するなどの連携事業を充実できるよう努めていきたい。
- ・地域資料については、引き続き地域ボランティアやまちづくりセンターなどと情報共有し、できる限り漏れのないように、職員全員がその意識をもって、収集にあたるようにする。

図書館運営協議会からの意見・提案

玉川台図書館 ※閲覧席・資料数は調整中

開設	昭和48年6月1日
所在地	玉川台1-6-15
	複合施設名称 『玉川台区民センター』
構造	鉄筋コンクリート地上3階地下1階建 (図書館は地上3階部分)
床面積	689㎡(図書館部分)
対面朗読室	1室
閲覧席	20席(パソコン利用可能席:2席、コンセント口数:2)
資料数	図書資料 91, 461 音響資料 3, 444 合計 94, 905



項 目		令和4年度		令和5年度		令和6年度		4-5年度 増減数	5-6年度 増減数
		冊数	分野別 構成比	冊数	分野別 構成比	冊数	分野別 構成比		
図書資料 所蔵数 ※児童図 書（）書 きは、所 蔵数合計 に対して の比率	総記	1,224	1.9%	1,228	1.9%	1,251	1.9%	4	23
	哲学	2,331	3.5%	2,211	3.4%	2,283	3.5%	△ 120	72
	歴史	6,113	9.2%	6,157	9.3%	6,279	9.5%	44	122
	社会科学	7,259	11.0%	7,445	11.3%	7,607	11.5%	186	162
	自然科学	3,556	5.4%	3,744	5.7%	3,694	5.6%	188	△ 50
	工学	5,662	8.6%	5,456	8.3%	5,533	8.4%	△ 206	77
	産業	1,666	2.5%	1,670	2.5%	1,654	2.5%	4	△ 16
	芸術	6,039	9.1%	6,136	9.3%	6,199	9.4%	97	63
	語学	1,222	1.8%	1,301	2.0%	1,274	1.9%	79	△ 27
	文学	28,031	42.4%	27,480	41.7%	27,312	41.3%	△ 551	△ 168
	地域資料	2,484	3.8%	2,512	3.8%	2,482	3.8%	28	△ 30
	その他	534	0.8%	553	0.8%	526	0.8%	19	△ 27
	一般図書 計	66,121		65,893		66,094		△ 228	201
	児童図書	24,874 (26.2%)		24,703 (26.1%)		24,961 (26.3%)		△ 171	258
	大活字本	268		266		381		△ 2	115
	デジタル資料	25		25		25		0	0
	マンガ	0		0		0		0	0
	音響資料	3,535		3,580		3,444		45	△ 136
	障サ資料	0		0		0		0	0
	所蔵数合計	94,823		94,467		94,905		△ 356	438
	雑誌・タイトル数	137		141		117		4	△ 24
図書資料 貸出数	一般図書	190,749		184,109		182,471		△ 6,640	△ 1,638
	児童資料	172,525		159,415		152,447		△ 13,110	△ 6,968
	大活字本	392		551		706		159	155
	デジタル資料	2		8		8		6	0
	マンガ	0		0		416		0	416
	雑誌	20,026		18,993		18,146		△ 1,033	△ 847
	音響資料	9,830		8,956		6,895		△ 874	△ 2,061
	障サ資料	0		0		0		0	0
	貸出数合計	393,524		372,032		361,089		△ 21,492	△ 10,943
登録者数	一般	8,530		8,221		8,347		△ 309	126
	児童	2,818		2,769		2,688		△ 49	△ 81
来館者数		166,686		165,681		169,404		—	3,723
予約数		128,997		120,893		122,652		△ 8,104	1,759
コピー枚数		8,733		7,439		7,413		△ 1,294	△ 26
図書館職員数（フルタイム 換算）（各4月1日現在）※		14.8		15.6		15.6		0.8	0.0

※フルタイムは1日8時間、週40時間勤務として算出する。ただし、梅丘、世田谷、下馬、経堂図書館及び
図書館カウンターの運営事業者のフルタイムは1日7.5時間、週37.5時間勤務として算出する。

代田図書館（住所：世田谷区代田 6-34-13 運営体制：直営）

令和6年度 取組項目（第3次図書館ビジョン基本方針1～4の中から取り組み2つを選択）

- （1）基本方針1 求められる知識・情報を確実に提供する図書館
取組項目 「調べものに有効なコレクションの構築と提供」
- （2）基本方針3 地域の特徴を活かし人々がつながる図書館
取組項目 「地域・まちづくり・区民活動等に関する資料の収集」

取組項目に基づく主な課題と目標（どのような課題をどのように取り組むか）

（1）「調べものに有効なコレクションの構築と提供」

課題 当館では地域特性として、「鉄道」「演劇」「昔話・民話」に関する資料を重点的に収集している。しかしそのための専用書架を設けることが困難なため、一般書架の一部などに設置していることから目立たず、当館の特徴としては印象が薄い。また、比較的多くの蔵書があるため、目的の資料を探しにくいなどの課題がある。

目標 1. コレクション充実が基本となるため、継続してこれらの資料の充実を図る。
2. 収集した地域特性資料の分類細分化など、資料取扱の改善を行う。
3. 「代田図書館の強み」としての地域特性資料について、館内掲示、書架の飾り等で利用者にPRを行い、利用者増加を目指す。

（2）「地域・まちづくり・区民活動等に関する資料の収集」

課題 当館のある北沢地域は世田谷区内でも比較的歴史がある一方、近年の下北沢駅周辺は演劇・音楽などの文化発信地としても発展している。しかし古くからの地域の歴史が新しい文化などに埋もれ人々の記憶から忘れ去られてしまうことも多いことから、当地域の地域資料収集は時代の古今を問わず重要と言える。だがこれらは小規模で限定的に発行される資料も多く、一般販売されていないなど収集が難しいものがある。

目標 上記のことから、一度に多数の資料を収集することは困難であるが、地域の小中学校、地域の組織等と関係を密にして地道に地域資料に関する情報を収集し、可能な限り多くの有用な資料を収集することを目標とする。

令和6年度 取組みの実施状況

（1）「調べものに有効なコレクションの構築と提供」

取組みに関する指標		R5	R6	前年比
鉄道関係資料蔵書数 （雑誌は除く）	一般書	562 冊	658 冊	117.1%
	児童書	162 冊	175 冊	108%
演劇資料蔵書数 （雑誌は除く）	一般書	327 冊	351 冊	107.3%
昔話・民話資料蔵書数	児童書	582 冊	589 冊	101.2%

・令和6年度は、特にコレクションの充実を図った。

- ・現在仮事務所体制のため蔵書貸出に制約がある奥沢図書館の蔵書中、提供が長期間不可となる鉄道関係資料を引き受け、コレクションの充実を図るとともに、広く提供可能とした。

（２）「地域・まちづくり・区民活動等に関する資料の収集」

取組みに関する指標	R5	R6	前年比
下北沢関連資料蔵書数 (下北沢関連の文学作品を含む)	127 冊	137 冊	107.9%
その他地域資料蔵書数 (世田谷区関連のみ)	782 冊	828 冊	105.9%

- ・北沢中学校第2校舎倉庫内に収められていた、過去に旧北沢小学校が保有し下北沢小学校に引き継がれず廃棄の危惧があった資料等について、北沢中学校の承諾を得て確認を行い、その中から地域史として有用と考えられる資料2点を収集し所蔵資料とした。また図書館の蔵書にできない卒業アルバム等の資料についても、下北沢小学校同窓会と連携し散逸を防ぐことに協力した。



- ・下北沢に関連する資料について、書店等で購入可能なものは可能な限り収集した。

令和6年度取組みに対する自己評価

（１）「調べものに有効なコレクションの構築と提供」

- ・当館で引き受けた奥沢図書館の鉄道関係資料は相当充実していたため、書架内スペースの確保に検討を要した。結果、除籍等を最小限に止め収めることができた。
- ・コレクションが充実する一方、書架から目的の資料を探し難くなる弊害が判明したことから、これらの分類の細分化等検討を要する必要がある、今後の課題とした。

（２）「地域・まちづくり・区民活動等に関する資料の収集」

- ・旧北沢小学校の地域資料の存在は、偶々知り得たため収集が可能となったものである。このような偶然に頼らず、継続的に有用な地域資料を収集するためには、図書館は受け身でなく、地域との繋がりを多方面に持つよう努める。

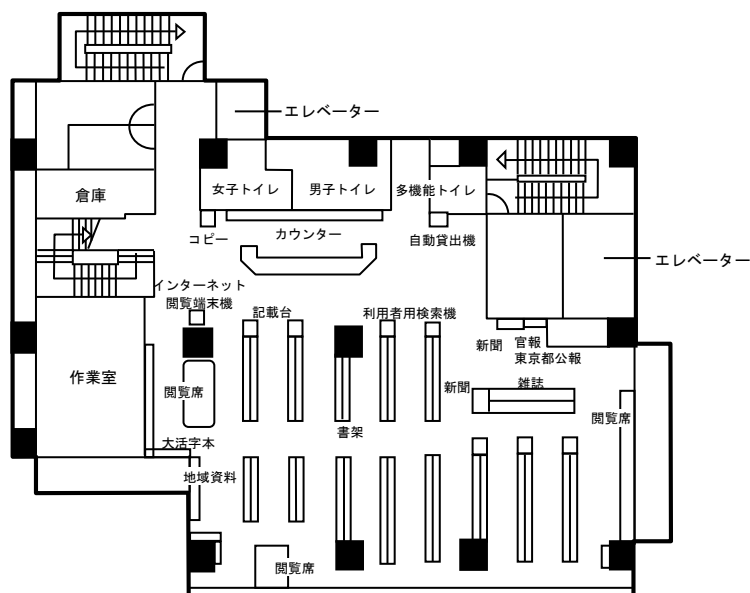
図書館運営協議会からの意見・提案

代田図書館 ※閲覧席・資料数は調整中

開設	昭和50年1月24日（平成26年4月7日新館開館）
所在地	代田6-34-13 複合施設名称『代田区民センター』
構造	鉄骨鉄筋地上6階地下2階建 （図書館は地上3階4階部分）
床面積	791.64㎡（図書館部分）
対面朗読室	1室
閲覧席	23席（パソコン利用可能席：23席、コンセント口数：15）
資料数	図書資料 83,033 音響資料 2,770 合計 85,803

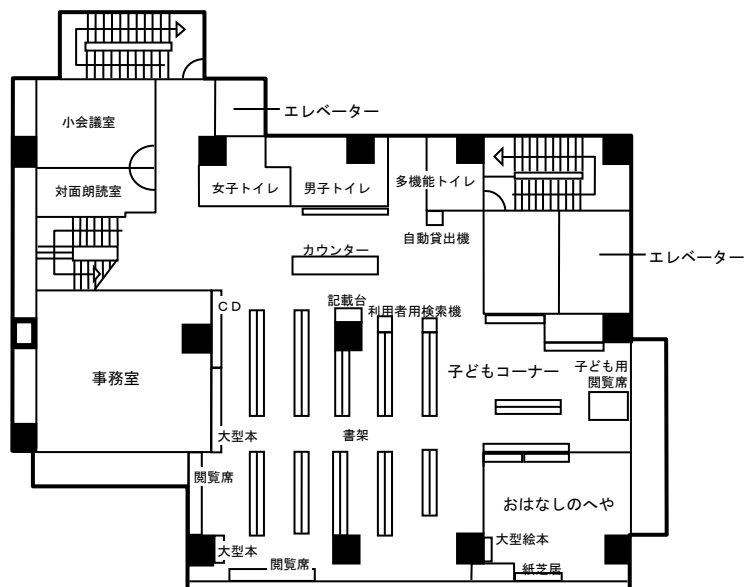
（3F）

「読み物と調べ物のフロア」



（4F）

「趣味と生活と子どものフロア」



項 目		令和4年度		令和5年度		令和6年度		4-5年度 増減数	5-6年度 増減数
		冊数	分野別 構成比	冊数	分野別 構成比	冊数	分野別 構成比		
図書資料 所蔵数 ※児童図 書（）書 きは、所 蔵数合計 に対して の比率	総記	1,608	2.6%	1,610	2.6%	1,616	2.6%	2	6
	哲学	2,693	4.4%	2,655	4.3%	2,701	4.4%	△ 38	46
	歴史	5,604	9.1%	5,414	8.9%	5,680	9.2%	△ 190	266
	社会科学	7,623	12.4%	7,484	12.2%	7,726	12.5%	△ 139	242
	自然科学	4,328	7.0%	4,303	7.0%	4,434	7.2%	△ 25	131
	工学	5,788	9.4%	5,608	9.2%	5,641	9.1%	△ 180	33
	産業	2,223	3.6%	2,269	3.7%	2,377	3.8%	46	108
	芸術	5,878	9.5%	5,865	9.6%	5,887	9.5%	△ 13	22
	語学	1,093	1.8%	1,110	1.8%	1,073	1.7%	17	△ 37
	文学	23,160	37.6%	23,184	37.9%	23,033	37.3%	24	△ 151
	地域資料	1,398	2.3%	1,330	2.2%	1,385	2.2%	△ 68	55
	その他	279	0.5%	327	0.5%	234	0.4%	48	△ 93
	一般図書 計	61,675		61,159		61,787		△ 516	628
	児童図書	19,676 (23.2%)		20,551 (24.2%)		20,775 (24.2%)		875	224
	大活字本	366		364		446		△ 2	82
	デジタル資料	25		25		25		0	0
	マンガ	0		0		0		0	0
	音響資料	3,024		2,908		2,770		△ 116	△ 138
	障サ資料	0		0		0		0	0
	所蔵数合計	84,766		85,007		85,803		241	796
	雑誌・タイトル数	183		182		136		△ 1	△ 46
図書資料 貸出数	一般図書	144,479		156,279		159,519		11,800	3,240
	児童資料	97,986		107,506		105,849		9,520	△ 1,657
	大活字本	645		555		481		△ 90	△ 74
	デジタル資料	4		6		1		2	△ 5
	マンガ	0		0		557		0	557
	雑誌	10,948		11,179		11,087		231	△ 92
	音響資料	9,323		8,076		7,819		△ 1,247	△ 257
	障サ資料	0		0		0		0	0
	貸出数合計	263,385		283,601		285,313		20,216	1,712
登録者数	一般	9,817		9,680		10,011		△ 137	331
	児童	1,924		1,926		1,965		2	39
来館者数		171,005		180,650		189,510		9,645	8,860
予約数		79,385		81,809		86,188		2,424	4,379
コピー枚数		6,970		9,567		9,840		2,597	273
図書館職員数（フルタイム 換算）（各4月1日現在）※		21.8		21.0		21.6		△ 0.8	0.6

※フルタイムは1日8時間、週40時間勤務として算出する。ただし、梅丘、世田谷、下馬、経堂図書館及び
図書館カウンターの運営事業者のフルタイムは1日7.5時間、週37.5時間勤務として算出する。

8 烏山図書館（住所：世田谷区南烏山 6-2-19 烏山区民センター4階 運営体制：指定管理）

令和6年度 取組項目（第3次図書館ビジョン基本方針1～4の中から取組み2つを選択）

- （1）基本方針1 求められる知識・情報を確実に提供する図書館
取組項目 「本の世界をより深く理解するための様々な学びの機会の提供」
- （2）基本方針4 それぞれの特性等に対応した、多様な人々を包摂する図書館
取組項目 「区民や区内団体、関係機関との連携」

取組項目に基づく主な課題と目標（どのような課題をどのように取り組むか）

- （1）「本の世界をより深く理解するための様々な学びの機会の提供」

課題 大人を対象とした、本や読書に親しむようなイベントが少なかった。

目標 現代的な魅力のあるイベントを企画し、より深い学びにつながる機会を提供する。

- （2）「区民や区内団体、関係機関との連携」

課題 配慮を要する方々に向けたサービスのPRが足りなかった。

目標 関係機関との連携で発信力を高め、図書館で実施しているサービスの認知を広める。

令和6年度 取組みの実施状況

- （1）「本の世界をより深く理解するための様々な学びの機会の提供」

取組みに関する指標		R5	R6	前年比
様々な学びの機会を 提供するイベント	実施回数	4回	8回	200%
	参加者数	56名	200名	357.1%

・イベント『知ろう！使おう！Chat GPT』の実施（参加者12名）

AIが世に与えた影響や、今後の展望など人工知能に関する一般的な講義を聞いたあと、グループワーク内で地域や暮らしにおける課題を設定した。その改善策を出し、さらにそれを提案書として仕上げる工程をすべてChat GPTを使って作成するというイベントを実施した。



『知ろう！使おう！Chat GPT』

・イベント『ウィキペディアタウン 調べて伝えてまちのこと』（参加者9名）

近隣エリアである烏山寺町周辺に詳しい烏山みずとみどりの会のガイドによる、まち歩きをし、そこで得た驚きや発見を図書館に戻りウィキペディアで調べ、講師（ウィキペディア元管理人）指導の下に新規掲載や既存の記事の更新をした。公共図書館の強みである地域資料を活用して調べることで、記事の肉付けや出典を明確にできて信頼性が上がり、より良い情報とすることができる。地域の魅力を正しく発信することで、訪れる人の参考となり地域の振興にもつながるイベントとなった。



『ウィキペディアタウン』

（２）「区民や区内団体、関係機関との連携」

取組みに関する指標		R5	R6	前年比
配慮を要する方々に 向けたイベント数	実施回数	—	1回	—
	参加者数	—	60名	—

・イベント『手話 もう一つの言葉のこれから』の実施（参加者 60 名）

NPO 法人世田谷区聴覚障害者協会と連携し開催。日常生活の中で音や声が聞こえないと困る場面の紹介や生い立ち、手話を獲得していった背景を当事者である講師の実体験に基づいてお話をしていただいた。ミニ手話講座では基本的な挨拶表現と指文字を使った名前の伝え方を習った。手話通訳や要約筆記を手配し、ふだん図書館イベントには参加しにくい聴覚障害の方にもご参加いただけた。



『手話 もう一つの言葉のこれから』

・障害者向けのチラシコーナーの設置

「手話」「点字」の資料を配架している近くに、障害者向けのチラシコーナーを設置した。送られてくるものを置くだけでなく、障害者に有益と思われる情報を見かけたときは、世田谷区社会福祉協議会や世田谷区保健センター、障害者放送機構などに働きかけて送っていただき充実したコーナーとなっている。



『障害者向けのチラシコーナー』

令和6年度取組みに対する自己評価

（１）「本の世界をより深く理解するための様々な学びの機会の提供」

- ・多くの参加者にとっても喜んでもらうことができ、今後もネット・デジタル情報に関わる講座への要望も高いことが感想でもうかがえた。
- ・幅広くご参加いただくためコンピューターや AI に詳しくなくても参加できる内容として企画したが、ChatGPT に関しては、もっと実践的な企画を望む現役世代からの意見が見受けられた。日進月歩で進化する AI であることから、実施の際は最新情報にブラッシュアップする必要がある。

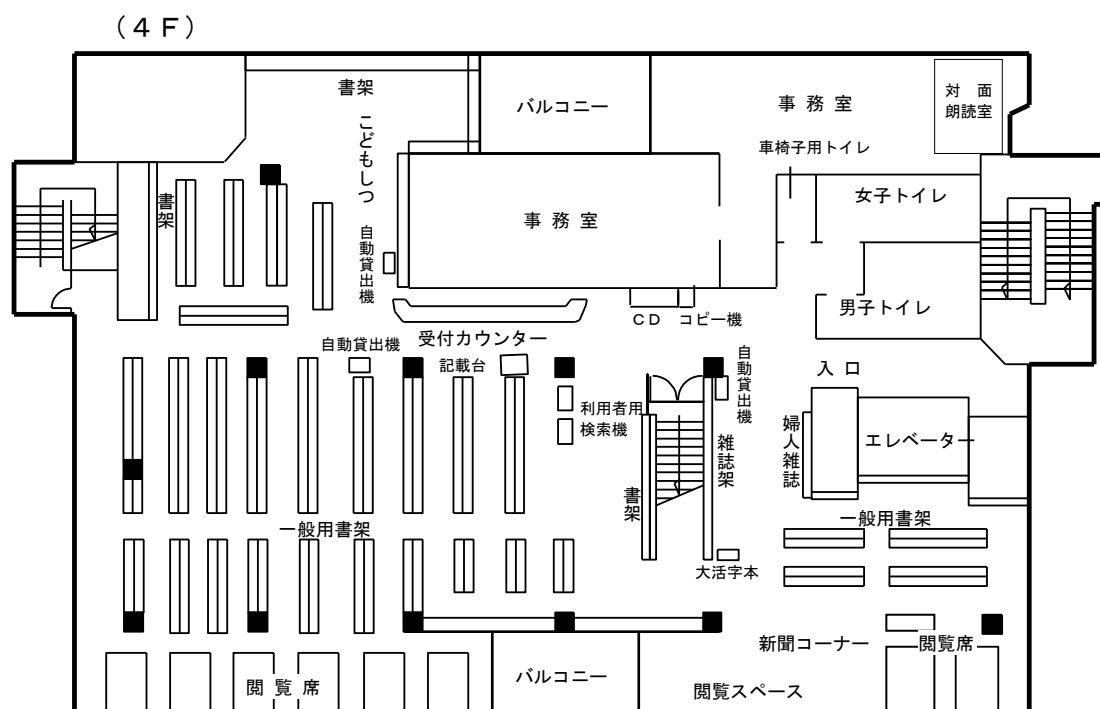
（２）「区民や区内団体、関係機関との連携」

- ・世田谷区聴覚障害者協会、烏山みずとみどりの会など複数の団体とイベントを通じて良好な関係性を築くことが出来た。次年度も連携していく予定である。
- ・チラシの送付を通じて社会福祉協議会や保健センターなどと繋がりができ、保健センター主催のイベントで図書館のPRをしていただけるようになった。また、イベントの講師を探していると烏山エリア自立支援協議会へのご紹介いただくなど交流が生まれるきっかけとなった。

図書館運営協議会からの意見・提案

烏山図書館 ※閲覧席・資料数は調整中

開 設	昭和54年10月2日
所在地	南烏山6-2-19
	複合施設名称 『烏山区民センター』
構 造	鉄筋コンクリート地上4階地下1階建 (図書館は地上4階部分)
床面積	1,079㎡(図書館部分)
対面朗読室	1室
閲覧席	52席(パソコン利用可能席:52席、コンセント口数:36)
資料数	図書資料 98,761 音響資料 3,473 合 計 102,234



項 目		令和4年度		令和5年度		令和6年度		4-5年度 増減数	5-6年度 増減数
		冊数	分野別 構成比	冊数	分野別 構成比	冊数	分野別 構成比		
図書資料 所蔵数 ※児童図 書（）書 きは、所 蔵数合計 に対して の比率	総記	1,770	2.6%	1,824	2.6%	1,764	2.5%	54	△ 60
	哲学	3,332	4.9%	3,357	4.8%	3,371	4.8%	25	14
	歴史	6,146	9.0%	6,414	9.1%	6,471	9.3%	268	57
	社会科学	9,861	14.4%	9,902	14.1%	9,899	14.2%	41	△ 3
	自然科学	4,478	6.6%	4,707	6.7%	4,643	6.7%	229	△ 64
	工学	5,363	7.8%	5,504	7.8%	5,539	7.9%	141	35
	産業	1,881	2.8%	1,901	2.7%	1,761	2.5%	20	△ 140
	芸術	5,895	8.6%	5,965	8.5%	5,776	8.3%	70	△ 189
	語学	1,506	2.2%	1,556	2.2%	1,479	2.1%	50	△ 77
	文学	25,478	37.3%	26,442	37.6%	26,362	37.8%	964	△ 80
	地域資料	2,193	3.2%	2,236	3.2%	2,315	3.3%	43	79
	その他	435	0.6%	445	0.6%	385	0.6%	10	△ 60
	一般図書 計	68,338		70,253		69,765		1,915	△ 488
	児童図書	26,847 (27.1%)		28,095 (27.5%)		28,451 (27.8%)		1,248	356
	大活字本	440		446		534		6	88
	デジタル資料	11		11		11		0	0
	マンガ	0		0		0		0	0
	音響資料	3,605		3,510		3,473		△ 95	△ 37
	障サ資料	0		0		0		0	0
	所蔵数合計	99,241		102,315		102,234		3,074	△ 81
	雑誌・タイトル数	188		188		128		0	△ 60
図書資料 貸出数	一般図書	290,960		288,080		300,901		△ 2,880	12,821
	児童資料	155,695		150,732		148,875		△ 4,963	△ 1,857
	大活字本	956		898		1,132		△ 58	234
	デジタル資料	9		12		6		3	△ 6
	マンガ	0		0		525		0	525
	雑誌	18,134		16,509		17,062		△ 1,625	553
	音響資料	16,040		14,966		15,159		△ 1,074	193
	障サ資料	0		0		0		0	0
	貸出数合計	481,794		471,197		483,660		△ 10,597	12,463
登録者数	一般	17,885		17,382		17,995		△ 503	613
	児童	2,575		2,482		2,414		△ 93	△ 68
来館者数		383,287		393,154		415,200		9,867	22,046
予約数		189,107		184,767		196,630		△ 4,340	11,863
コピー枚数		22,374		21,777		22,787		△ 597	1,010
図書館職員数（フルタイム 換算）（各4月1日現在）※		19.5		20.0		20.0		0.5	0.0

※フルタイムは1日8時間、週40時間勤務として算出する。ただし、梅丘、世田谷、下馬、経堂図書館及び
図書館カウンターの運営事業者のフルタイムは1日7.5時間、週37.5時間勤務として算出する。

世田谷区立図書館の特色等一覧表（地域特性・独自の取組み・強みなど）

No	図書館名	特色（地域特性・独自の取組み・強みなど）
1	中央図書館	・保存庫と合わせて50万冊の図書と1000タイトルの雑誌を所蔵している。 ・長谷川町子作品及び関係する資料を配架し、関連する展示を行っている。 ・プラネタリウムを併設し、関連した資料の展示やイベントなどを実施している。
2	梅丘図書館	・現在は建物の老朽化により、令和5年11月から改築工事を実施している（令和8年2月開館予定）。新館開館までの間は仮事務所で貸出・返却等を行っている。 ・新館は梅ヶ丘駅徒歩5分、梅まつりやプレーパークで有名な8万㎡を超える羽根木公園内に位置しており、駅前には商店街、近隣には「うめとぴあ」や特別支援学校、児童相談所など医療・福祉関連の施設があり、地域資源が豊富で、自然あふれる立地環境である。新館でも旧館と同じく「福祉のまち 梅丘」地域にある図書館として、障害者・高齢者・子育て家庭等に関連する健康・医療・子育て情報を発信する予定である。 ・梅丘図書館で活動するボランティア団体が制作する布絵本を区内の図書館で唯一所蔵、貸出を行っている。 ・旧館では閲覧席数が地域図書館としては最多で、多くの利用者が読書や勉強など様々な用途で利用していた。新館でも地域図書館としては最多の閲覧席を確保する予定である。
3	世田谷図書館	・幕末維新ゆかりの地に立地し、名所旧跡や地元商店街活動との関係性を期待できる。（文化） ・古くから地元で親しまれる世田谷線に接する唯一の図書館である。（交通） ・世田谷地域の乳幼児健診会場として図書館的な子育て支援と情報発信をしやすい。（子育て） ・国士館大学に近く、学術的な支援を得ながら、大学の研究実践の場として貢献できる。（学び） ・区役所本庁舎に近く、身近な行政支援・レファレンスなどの連携性を期待できる。（行政） ・地元商店街の店並びが急速に変化し、新たな地域コミュニティ振興の可能性もある。（産業） ・非常に多くの公務員が集約されて勤める官公署エリアでもある。（勤労者）
4	砧図書館	・単独館であること。 3か所のまちづくりセンターや周辺の学校等地域と連携協力体制がとりやすい。 2階に児童書と子どもスペースを設けていることで大人と子どもの住み分けができている。 - 児童書および児童スペースが充実している。 - 読書活動団体が利用できる集会・会議スペースを設けていて、図書館事業もやりやすい。 ・1階に配架している実用書はNDCによらない独自の分類をとっていて書店のように探しやすい。 ・ウルトラマン商店街のはずれに位置していることからウルトラマンコーナーを設置している。 ・障害者が働いている福祉喫茶を併設している。
5	奥沢図書館	・世田谷の奥座敷と呼ばれる落ち着いた穏やかな町並みとわがまちを愛する地区活動が盛んな地域 ・令和5年4月から、施設の耐震化工事準備のため仮事務所に移転して業務を行っている。利用登録、予約本の貸出し、返却、予約受付などのカウンター業務を行うほか、限られたスペースで新聞・雑誌コーナー、新刊本棚、子どもコーナーを設置している。 ・閲覧席8席を、新聞・雑誌の閲覧利用者と小・中学生の学習利用が譲り合って上手に利用されている。
6	玉川台図書館	・瀬田、用賀地域に関わる資料を積極的に収集し、地域コーナーとして常設している。 ・世田谷美術館と事業運営に関する協定を平成23年から結んでいて、世田谷美術館コレクションコーナーを設けている。 ・大人の朗読会に早くから取り組み、現在も継続させている。 ・区民センター、児童館との複合施設故、協力して地域に根差したイベント等に取り組んでいる。 ・図書館カウンター二子玉川の親館としてバックアップしている。
7	代田図書館	・新代田駅徒歩1分に位置しており、区内で一番駅から近い図書館であるため、利便性が高い。 ・下北沢がすぐ隣にあり、演劇・下北沢・鉄道に関する資料を積極的に収集している。 ・地名の由来となったダイダラボッチの話が伝わっていることから、昔話や民話を集めたコーナーを児童書架に設置している。 ・下北沢駅徒歩3分の「ミカン下北」に立地する「図書館カウンター下北沢」の管理を行っている。

世田谷区立図書館の特色等一覧表（地域特性・独自の取組み・強みなど）

No	図書館名	特色（地域特性・独自の取組み・強みなど）
8	烏山図書館	・千歳烏山駅徒歩1分の位置にある利便性と、烏山区民センター前広場で地域のイベントが積極的に開催されるなど年間を通し常に賑わいがあることから、図書館利用者数が非常に多い図書館である。 ・近隣の障害がある方が働く施設で作られた自主生産品の展示・販売を行っている。 ・地域資料架に烏山コーナーを設置し、烏山寺町や甲州街道についての資料を集めている。
9	下馬図書館	・都営住宅に囲まれた公園の一角に位置しており、立地環境から高齢者と子育て世代の利用が多い。 ・三軒茶屋駅を中心に飲食店・ショップが多数存在し、若年層を中心に賑わう地域と隣接している。 ・近隣には区の公共施設、資料館、シアター、また小中学校、大学等が多数存在しており、多様な文化学習資源に恵まれた地域である。 ・世田谷区立図書館の中では数少ない図書館単独の施設であり、「図書館」としての有用性と独自性の発揮が期待されている。 ・下馬という地名につながる「源頼朝」関連図書を、地域の特色ある資料として収集している。
10	深沢図書館	・駅から離れた住宅街にあり、地元住民の利用が多い。 ・児童文学作家の中川李枝子氏の著作を集めた「ぐりとぐらコーナー」がある。中川氏は令和4年10月に世田谷区の名誉区民に顕彰された。 ・図書館のある建物に深沢区民センター・深沢児童館があり、共催で行事を開催している。
11	桜丘図書館	・地域特性として、近隣に在住していた俳優の森繁久彌氏に関する資料を集めたコーナーを設置している。定期的に主演映画の上映会や講演会を行っている。 ・経堂地区の認知症希望条例アクションチームに参加しており、「認知症の人にやさしい図書館」の取り組みをすすめていく。 ・希望ヶ丘団地内にある希望丘図書室を管理しており、地域の事業に協力している。
12	尾山台図書館	・ライトノベルのコーナーを設けている。 ・採光が良くステンドグラスが設置されている。通路が広く書架の間を移動し易い。 ・駅徒歩3分で商店街の中という利用し易い立地にある。
13	上北沢図書館	・駅近（徒歩5分）の閑静な住宅地にある。館内が広く、落ち着いて過ごすことができる。 ・近くに都立松沢病院があることを踏まえ、心と体の健康に関する資料所蔵に重点を置き、入口のすぐそばにコーナーを設けている。 ・賀川豊彦（社会活動家）に関する資料の収集や、地域在住作家の影絵作品の展示などを通して、地域との連携を図っている。
14	粕谷図書館	・京王線千歳烏山駅から南へ徒歩10分程度にあり、周囲は閑静な住宅地に囲まれた隠れ家的な図書館である。 ・明治・大正期の文豪、徳富蘆花が後半生を過ごした地となる蘆花恒春園と近接しており、同作家の作品を集めた『徳富蘆花コーナー』を設け資料の収集、展示をしている。 ・徳富蘆花の著書『みみずのたはごと』では当時の自然豊かな粕谷地域の生活風景が描かれており、都立芦花公園の花の丘にも因んで、花や虫に関する本を充実させ、生きものや命の大切さの学びに資している。
15	鎌田図書館	・成城と二子玉川の中間に位置しており、駅からの利便性はよくない。 ・利用は地元の方が中心であり、身近な図書館という意識が強く満足度も高い。 ・この地域は住戸の建設が続いていることから引越してきた家族等の利用が多い。 ・小中学校と隣接していることから児童、学生の利用が多い。 ・付近に位置する静嘉堂文庫や民家園に関するコーナーの展示を実施。
16	経堂図書館	・小田急線経堂駅の高架下にあり駅から徒歩1分でほぼ雨に濡れずに来館できる。 ・ビジネス資料や就職支援に特化した資料を収集しているビジネスコーナーがある。 ・座席予約システムによって効率よく座席が利用できるビジネス閲覧席がある。 ・ビジネス本の要約サービス「flier」をビジネスコーナーで利用できる。 ・障害者施設自主生産品「はっぴいハンドメイド」の製品の一部を購入できる。 ・感染症予防にも効果があり安心・安全な読書を助ける図書除菌機がある。